

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	ユビキタス健康医療技術推進事業	担当部局庁	情報流通行政局	作成責任者			
事業開始・終了(予定)年度	平成21年度～平成23年度	担当課室	情報流通高度化推進室	情報流通高度化推進室長	吉田 恭子		
会計区分	一般会計	施策名	V-2 情報通信技術高度利活用の推進				
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	総務省設置法 第4条第76項	関係する計 画、通知等	デジタル新時代に向けた新たな戦略(平成21年IT戦略本部)				
事業の目的 (目指す姿を 簡潔に。3行 程度以内)	医療従事者の負担を増加させることなく、安全・安心に役立つユビキタスネットワーク技術等の活用を促進し、医療現場の安全性向上や業務の効率化を図る。						
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	我が国の医療現場は医療従事者の不足が深刻であり、業務負担の増大により医療過誤も多く、医療の安全性向上や業務効率化を図る取組が急務であるため、医療実施空間でのユビキタスネットワーク技術(電子タグ、センサネットワーク、無線LAN等)を利用し、情報を収集・管理することにより、医療事故の未然防止、安全・安心な医療の実現、情報共有による医療従事者への業務支援を図るべく、医療機関等でのユビキタスネットワーク技術導入に向けた技術的検証を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・ 執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予 算 の 状 況	当初予算	-	70	189	149	0
		補正予算	-	0	0	0	
		繰越し等	-	0	0	0	
		計	-	70	189	149	0
	執行額	-	53	179			
執行率(%)	-	75.7%	94.7%				
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	医療従事者における業務効率性の向上 等	成果実績	業務効率化が実現されたプロジェクト数		1件	3件	100%
		達成度	%		33	75	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	実施したプロジェクトの件数	活動実績 (当初見込み)	件		3	4	— () ()
単位当たり コスト	45(百万円/件)	算出根拠	単位当たりコスト=執行額(179百万円)/実施したプロジェクト数(4件)				
平成 23 ・ 24 年度 予算 内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	諸謝金	0.8	0	平成23年度で事業終了のため			
	電気通信技術研究開発調査費	148	0				
計	149	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・ 状況・ 予算の	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の 流れ、 費目・ 使途	△	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動 実績、 成果 実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点 検 結 果	<p>電子タグの単純な読み取りなどは、現段階でも医療機関において一部行われ始めているが、我が国が直面する健康医療分野における様々な課題の解決のためには、ユビキタスネットワーク技術の普及や高度利活用に向けた取組を国がリーダーシップをとり早急に進める必要がある。</p> <p>医療機関等に対してユビキタスネットワーク技術導入ガイドラインを示すことにより、電子タグやセンサーネットワーク等のユビキタスネットワーク技術の医療機関等への導入を促進し、医療の安全性向上、医療従事者の業務負担の軽減に資するとともに、医療費の適正化に資する。仕様の検討に当たっては、複数の業者等へのヒアリングを実施し、実施内容を整理した後、一般競争にて入札を実施。さらに、一般競争入札の公告後には、事業者等に対しては、入札スケジュール等入札情報について十分な周知を行い、より多くの入札者を募った。今後、調達予定のものに関しても上記のような対応を実施する予定。また、一般競争入札を行った結果、一者応札となったものについては、改めて公募を行い、随意契約とし、事業者に入札機会を与えつつ、金額の適正性を確保。</p> <p>請負先に対しては、実施計画書の提出や進捗報告の場を求めるとともに、調査内容の進捗管理・把握に努めた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
23年度をもって事業終了			
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
初期の目標を達成する見込みであり、23年度をもって事業終了			
補記(過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

総務省

179百万円
実証実験の調達、事業進捗管理

【一般競争入札】

A.
日本電気株式会社
57百万円
医療従事者支援モデルシステム実験の実施

【一般競争入札】

B.
(株)国際電気通信基盤技術研究所
20百万円
位置情報とリンクしたバイタルデータの自動記録システム実験の実施

【随意契約】

C.
富士通(株)
63百万円
ユビキタセンシング技術を活用した生活習慣病患者疾病管理実験の実施

【随意契約】

D.
シスコシステムズ合同会社
37百万円
Wi-Fi端末を活用したICT院内通知システム実験の実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

A.日本電気株式会社			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	研究調査費、報告書作成費実験環境構築費	55			
機器費	機器借料	2			
計		57	計		0
B.(株)国際電気通信基盤技術研究所			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑費	実験実施および打ち合わせ、実験実施費用等	6.5			
人件費	研究員・補助員労務費	6			
機器費	実験環境構築費	5			
管理費		2			
計		20	計		0
C.富士通株			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	実証環境構築費(設計・設置・調整・試験)、調査研究、プロジェクト管理、報告書作成	57			
機器費	フィールド検証用機器及びソフトウェア費(リース費用)	4			
雑費	旅費、諸経費	2			
計		63	計		0
D.シスコシステムズ合同会社			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	調査研究解析の実施、調査研究環境の撤去、報告書作成	32			
管理費	経費(交通費・宿泊費)	1			
機器費	検証用機器費	4			
計		37	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本電気株式会社	ベットサイドでの注射業務において点滴台に薬剤を掛けるだけで、自動的にタグ情報の読み取りが行われ、薬剤、実施者、患者の3点認証が迅速化されることで、看護業務負荷軽減と安全性の両立を実現する。	57	1	98
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)国際電気通信基盤技術研究所	バイタル記録業務において、バイタル計測器に通信手段と位置計測手段を設け、計測された患者のバイタルデータが自動的に医療情報システムに記録されることで、看護業務負荷軽減と転記ミスの減少を実現する。	20	1	69.7
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	富士通(株)	生活習慣病患者等について、入院中及び退院後、血糖値等、生活習慣病患者のバイタル情報を収集・蓄積し、医療従事者間で共有することにより、退院後のフォローを円滑に行う。	63	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	シスコシステムズ合同会社	Wi-Fi端末とナースコールを組み合わせ、ナースコールへの対応時間を短縮するとともに、携帯端末等から時宜に応じた対応を迅速に行うことを可能にする。	37	随意契約	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					